

平成26年10月3日

国道208号浦島橋架替事業の「起工式」のお知らせ

～老朽化が進む浦島橋の本線橋の架替えに着工します～

国土交通省福岡国道事務所で管理を行っている浦島橋は、昭和31年に架設されて以来58年余り経過しており、橋の損傷が激しく老朽化が進んでいます。また、橋梁の耐震性の向上、右折レーンの確保による渋滞の緩和、歩道設置による歩行者の安全確保が必要となっています。

これらの課題を解決するために、平成20年度に浦島橋の架替えを事業化し、これまで測量調査、用地買収等を進めてまいりました。そして今回、新しい浦島橋の本線橋の下部工（P1橋脚）に着工するにあたり、以下の通りに「起工式」を開催しますのでお知らせします。

■起工式【別添資料参照】

日時：10月11日（土）10時00分

場所：【式典】柳川市立大和公民館（柳川市大和町栄231）
【鍬入れ式】浦島橋左岸側堤防敷（みやま市高田町徳島地先）
※式典に引き続き、浦島橋左岸側堤防敷にて鍬入れ式を行います。

主催：みやま市、柳川市、国土交通省福岡国道事務所

内容：挨拶、来賓祝辞、鍬入れ等

※報道関係の皆さまへ

- ・当日の取材・撮影は可能です。
- ・駐車場では係員の指示に従い駐車して下さい。

《問合せ先》

国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

電話：092-681-4731【代表】

【式典関係】 総務課長 ^{にし}西 涉（内線 211）【事業関係】 道路保全課長 ^{ちとせ}千年 康秀（内線 491）

国道208号 浦島橋架替事業起工式 会場案内図

日時：平成26年10月11日(土) 午前10時00分～

(受付開始 午前9時15分から)

場所：【式典】柳川市立大和公民館（柳川市大和町栄231）

【鍬入れ式】浦島橋左岸側堤防敷（みやま市高田町徳島地先）

※式典に引き続き、浦島橋左岸側堤防敷にて鍬入れ式を行います。



※駐車場では誘導員の指示に従い駐車して下さい。

国道208号 浦島橋架替事業の概要

<計画平面図>



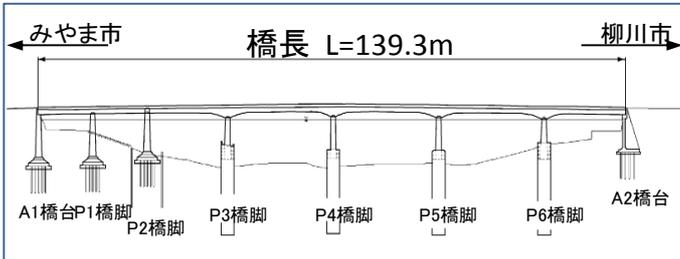
■現在の浦島橋■

〔現況写真〕



■新しい浦島橋■

〔完成イメージ〕



<整備効果>

①橋梁の耐震性向上



浦島橋は、昭和31年に架設されて以来58年余り経過しており、橋の損傷が激しく、これまで補修・補強工事を行ってきましたが老朽化が進んでいます。

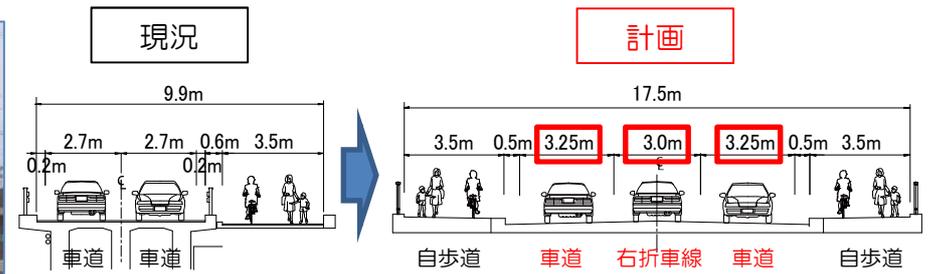
橋の架替えを行うことにより、損傷対策はもちろん、大きな地震にも耐えられる橋になり、安全性や耐震性が向上します。

② 渋滞の緩和

【車道の拡幅】



< 橋梁部の幅員 >

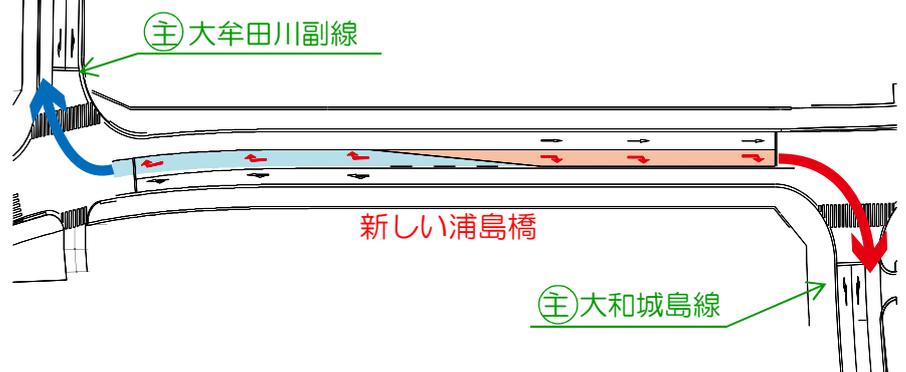


浦島橋の車道幅員が片側2.7mから片側3.25mに広がることにより、大型車の離合時等において、安全でスムーズな走行ができるようになります。

【右折レーンの設置】



< 橋梁上に右折レーンの設置 >

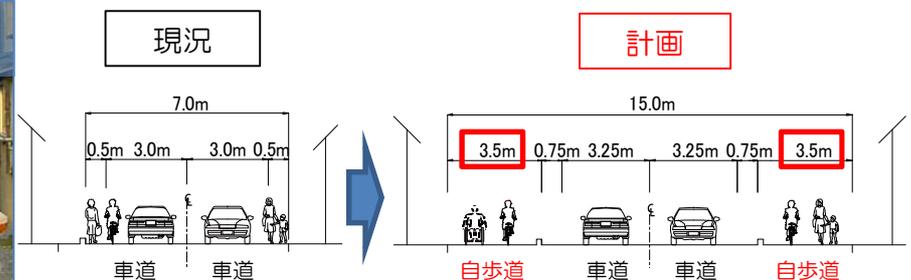


①大牟田川副線及び②大和城島線方面に右折する自動車による渋滞を緩和するために、橋梁上に右折レーン(幅員3.0m)を新たに設置します。

③ 歩行者等の安全な通行確保



< 一般部の幅員 >



橋の区間及び前後区間で幅員3.5mの自転車歩行者道を両側に設置することにより、自動車・歩行者等ともに安全・安心して通行できるようになります。